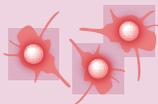


血小板数が多いと 指摘された患者さんへ

監修：順天堂大学医学部内科学血液学講座
特任教授 小松 則夫 先生



血小板数
45万以上



血小板が増えると 血栓症や出血の合併症リスクが 増大します。

血液の成分は、赤血球、白血球、血小板などでできており、それぞれが重要な働きをしています。

赤血球

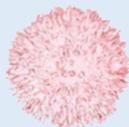
基準値*
350万～550万/ μ L



赤血球は酸素を
全身に運搬します

白血球

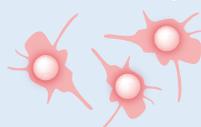
基準値*
3,500～10,000/ μ L



白血球は細菌や
ウイルスなど体内に
侵入してきた
病原体を除去します

血小板

基準値*
15万～40万/ μ L



血小板はケガなどで
出血したとき、
血液を固まらせて
出血を止めます

*: 基準値は施設によって異なる場合があります。

血小板が増える原因として以下のものが考えられます。

- 慢性炎症性疾患
(関節リウマチ、炎症性腸疾患など)
- 鉄欠乏症
- 急性出血

- がん
- 骨髄増殖性腫瘍

- ① 本態性血小板血症*¹
- ② 真性多血症*²
- ③ 骨髄線維症*³

血小板が増えると…

血栓(血のかたまり)が生じやすくなり、脳梗塞や心筋梗塞を発症する恐れがあります。

これは、血液の粘度が上がり血液の流れが悪くなるためです。

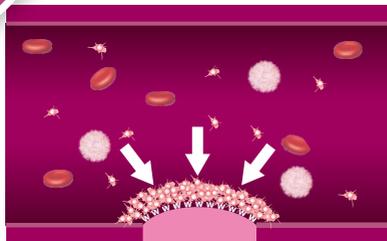


血小板がさらに増えてしまうと…

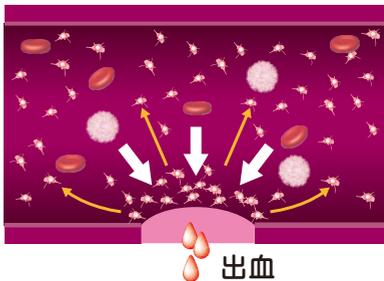
脳、消化管、粘膜での出血が起きやすくなります。

これは、著しく増えた血小板がうまく機能することができないからです。

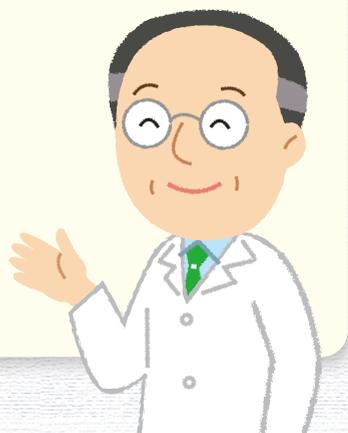
正常な止血



血小板が多くなり過ぎたときの止血



- *1: 血液を作る細胞の異常により、血小板を作りすぎてしまう病気
- *2: 血液を作る細胞の異常により、赤血球を作りすぎてしまう病気
- *3: 血液を作る細胞の異常により、骨髄が線維化(固くなること)してしまい、血液がうまく作れなくなる病気



かかりつけ医にご相談を

血小板数が持続的に45万以上*⁵ある場合は
かかりつけ医へご相談ください。

また、血小板数が45万以上かつ下記の症状がある方は「本態性血小板血症」の疑いがあります。
かかりつけ医または、血液内科専門医へご相談ください。

- 半身の(頭、上肢、下肢)脱力感
- 半身のしびれ感
- 頭痛
- 視野障害、複視
- めまいと平衡障害

*5:世界保健機関(WHO)による分類 2016年版

医療機関名



武田薬品工業株式会社